

(2026年2月9日発表)

2月16日特別支援学級生徒によるプラモデル廃材活用授業の成果発表会

静岡市立観山中学校特別支援学級の生徒が、美術・技術・作業学習の教科横断プロジェクトとして、プラモデル製造の過程で生じる廃材などを活用したアート作品の制作に取り組みました。2月16日に生徒らが、協力メーカーである(株)青島文化教材社を訪問し、制作した作品について発表します。

【趣旨・背景】

- ・プラモデル製造品出荷額の全国シェア80%以上を誇る静岡市では、行政、学校、模型業界が連携し、プラモデルの教育的活用を目的とした研究授業を実施しています。
- ・その一環として、観山中学校特別支援学級の生徒が、(株)青島文化教材社などの協力の下、プラモデル廃材等を活用したアート作品を制作しました。

【取組の概要】

- ・特別支援学級の生徒が、「夢の詰まったカプセルトイ」、「架空の生き物」など様々なテーマを基に、廃材や電飾などの素材を組み合わせた独創的なオブジェを制作しました。
- ・作品にはプラモデル廃材のほか、(株)IAIのミニロボや、東亜合成(株)のアロンアルファなど複数の企業から同校に無償提供いただいた素材が使用されています。
- ・作品は成果発表後、ホビーの情報発信基地である静岡ホビースクエア(駿河区南町18-1サウスポット静岡3F)に展示されます。

【授業協力企業・団体(素材提供企業含む)】

(株)青島文化教材社/(株)IAI/東亜合成(株)/静岡市産業振興課

【日時】

2026年2月16日(月) 10時30分～11時

【会場】

(株)青島文化教材社本社 (静岡市葵区流通センター12-3) ※同社駐車場をご利用いただけます。

【出席者】

特別支援学級生徒(11名)と保護者、観山中学校教員/(株)青島文化教材社/静岡市産業振興課

【取材について】

事前申込・事前連絡共に不要です。開催日時に直接会場へお越しください。

【問い合わせ先】

経済局 商工部 産業振興課(清水庁舎5階)、担当者:堀、杉村 電話:054-354-2188

【別紙資料等】

有(作品イメージ画像)

(別紙) 作品イメージ

